

様式第13 (第6条の4関係) (ま) (さ) (す)

製造所

① 危険物 貯蔵所 完成検査前検査申請書
取扱所

② 年 月 日 荷田町長 殿	
③ 申請者 住所 _____ (電話 _____) 氏名 _____	
④ 設置者	住所 _____ (電話 _____) 氏名 _____
設置場所	⑤ _____
製造所等の別	⑥ _____ 貯蔵所又は取扱所の区分 ⑦ _____
設置又は変更の許可年月日及び許可番号	⑧ 年 月 日 第 号
タンク構造	形状 ⑨ _____
	寸法 ⑩ _____ mm 容量 ⑪ _____ ℓ
	材質記号及び板厚 ⑫ _____
タンクの最大常用圧力	⑬ _____ kPa
検査の種類及び検査希望年月日	⑭ _____
タンクの製造者及び製造年月日	⑮ _____
製造所等の完成予定期日	⑯ _____
⑰ 他法令の適用の有無	⑰ 高圧ガス保安法 ⑱ 労働安全衛生法
	⑰ ⑱
その他必要な事項	⑲ _____
※ 受付欄	※ 経過欄 検査年月日 検査番号
	※ 手数料欄

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 設置又は変更の許可年月日及び許可番号の欄は、完成検査前検査の申請が設置の許可に係るものにあつては設置許可の年月日及び許可番号を、変更許可に係るものにあつては変更の許可年月日及び許可番号を記入すること。
- 4 水張検査又は水圧検査以外の検査の申請をするときは、タンクの製造者及び製造年月日の欄は記入を必要としないこと。
- 5 製造所等を管轄する市町村長等以外の行政機関に水張検査又は水圧検査の申請をするときは、設置者の欄、設置場所の欄、設置又は変更の許可年月日及び許可番号の欄は記入を必要としないこと。
- 6 上記5の申請をするときは、タンクの構造明細図書を2部添付すること。
- 7 ※印の欄は、記入しないこと。

〔危険物製造所等完成検査前検査申請書記入要領〕

- ① 申請に係る区分を○で囲むか、申請以外を＝（二重線）で抹消する。
- ② 申請日（申請書提出日）を記入する。
- ③ 「申請者」欄は、原則として当該危険物施設の設置者の住所、氏名を記入する。
申請者が法人の場合は、名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入する。
代理人を定めて申請する場合は、委任状を添付する。
- ④ 「設置者」欄は、当該危険物施設の設置者の住所、氏名を記入する。法人の場合は名称・代表者氏名及び事務所の所在地を記入する。
- ⑤ 「設置場所」欄は、当該危険物施設の所在地を記入する。
- ⑥ 「製造所等の別」欄は、製造所、貯蔵所又は取扱所の別を記入する。
- ⑦ 「貯蔵所又は取扱所の区分」欄は、危政令第2条及び第3条に掲げる施設区分（同令第3条第2号イ及びロを含む。）を記入する。製造所の場合は斜線により抹消する。
なお、国際輸送用移動タンク貯蔵所にあつては、「国際輸送用」である旨記入する。
- ⑧ 「設置又は変更の許可年月日及び許可番号」の欄は、設置・変更は、該当する施設以外を二重取消線で抹消し、許可年月日及び許可番号を記入する。ただし、製造所等を管轄する市町村長等以外の行政機関に申請をするときは記入を必要としない。
- ⑨ 「タンク構造 形状」欄は、「縦型円筒型」、「横置円筒型」、「角型」、「楕円形」等と記入する。
- ⑩ 「タンク構造 寸法」欄は、タンクの寸法を記入する。
(例) 縦型円筒型・・・内径、高さ、鏡出
(例) 横置円筒型・・・内径、胴長、鏡出
(例) 角型・・・縦、横、高さ
(例) 楕円形・・・長さ、幅、高さ
- ⑪ 「タンク構造容量」欄は、危険物の規制に関する規則第2条及び第3条に規定する計算方法により算定した容量を記入する。中仕切りタンクにあつては、その内訳を（）内に記入する。
- ⑫ 「タンク構造 材質記号及び板厚」欄は、材質及び板厚を記入する。
- ⑬ 「タンクの最大常用圧力」欄は、非圧力タンクは「常圧」、圧力タンクは「加圧」又は「減圧」の別及び最大常用圧力を記入する。
- ⑭ 「検査の種類及び検査希望年月日」欄は、水張又は水圧の別、希望検査年月日、検査圧力を記入する。
- ⑮ 「タンクの製造者及び製造年月日」欄は、タンクの製造者及び製造年月日を記入する。
- ⑯ 「製造所等の完成予定期日」欄は、タンクが設置される製造所等の完成予定期日を記入する。未定の場合は「未定」と記入する。
- ⑰ 「他法令の適用の有無」欄は、高圧ガス保安法又は労働安全衛生法の適用を受けない場合は「なし」、適用を受ける場合は、「有（第2種圧力容器）」等の適用内容を含めて記入する。
- ⑱ 「その他必要な事項」欄は、上記以外に必要な事項を記入する。